第50回 大分市校区対抗ナイターソフトボール大会(スペシャル・ステージ)
実 施 要 項

１．主　　催　大分市 ／ 大分合同新聞社 ／ 大分市ソフトボール協会

２．主　　管　大分市ソフトボール協会

３．会　　期　2026年07月05日(日) ～ 07月25日(土)［予備日＝07月26日(日)・27日(月)］
(1) 大会期間中、各球場１日当たり１試合を原則とする。
ただし、参加チーム数により大会期間中の各球場の試合数を変更することがある。
(2) 試合開始予定時刻は、大会期間中原則として下記のとおりとする。
①大会初日(開会式開催の場合) … 開会式終了後、準備が整い次第(18:30目途)。
②大会初日(開会式不開催の場合) … ａ．日曜日＝18:00　ｂ．日曜日以外＝19:00。
③通常日(準決勝戦を含む) … ａ．日曜日＝18:30　ｂ．日曜日以外＝19:00。
④最終日(優勝決定戦) … ａ．土・日・祝日＝18:30　ｂ．土・日・祝日以外＝19:00。
(3) 試合開始予定時刻は、原則前記(2)とするが、天候・チームメンバーの集合状況等を勘案し、審判団・チーム監督の合議により現地で開始時刻を変更(繰上げ／繰下げ)する場合がある。

４．会　　場　大分市営日岡球場 ／ ジェイリーススクエア(大分市営舞鶴球場)
※試合開催日・会場などの詳細は、悪天候等による変更を含め、別途「組合せ表」で周知する。

５．参加資格　(1) 2026年04月01日現在、満18歳以上(高校生チームの選手登録者を除く)で、かつ同日現在大分市内の同一小学校区内に住民登録されている者で構成された、男女混成のチームであること。
(2) 女子選手については、他校区に住民登録されている女性を校区外女子選手として選手登録することができる。
ただし、チーム力増強を目的とした校区外女子選手の登録は認めない。
また校区外女性選手を登録する際は、登録先の校区自治会長の同意書を提出すること。

６．チーム編成　(1) 同一校区から複数のチームが編成された場合、同一ステージあるいは異なるステージへの参加申込に関係なく、同一のチーム名称を用いてはならない。
「●●Ａ」など、校区名の後に符号を付し、異なるチームであることを明確にすること。
(2) チームもしくはメンバーの、エンジョイ・ステージとの二重登録(参加)は認めない。
(3) 監督１名・スコアラー(記録員)１名・トレーナー１名・選手30名以内とする。
監督・ｽｺｱﾗｰが選手を兼ねる場合は選手30名以内に含め、申込書選手名欄に再掲すること。
再掲のない者は選手として出場することはできない。
(4) 試合中ベンチ入りできるスコアラーは、参加申込書に認定種別・認定番号が記載された「公式記録員の有資格者」に限る。　当該年の公式記録員証を必ず携帯すること。
(5) 2026年04月01日現在の満年齢で、
①30歳未満の男子選手 ＝ 20番台
②30歳以上40歳未満の男子選手 ＝ 30番台
③40歳以上50歳未満の男子選手 ＝ 40番台
④50歳以上60歳未満の男子選手 ＝ 50番台
⑤60歳以上の男子選手 ＝ 60番台
⑥女子選手(…年齢不問) ＝ 10番台
の、いずれも重複しないユニフォームナンバー(ＵＮ)で大会参加申込(エントリー)を行う。
※これにより、選手登録は正規の年代で登録すること。
(6) 監督は下一桁が**“０番”**、主将は下一桁**が“１番”**のＵＮとすること。
(7) チームの各階層のエントリー人数は最大８名とし、その中での人員構成は任意とする。
(8) 試合中は
①20番台＝２名
②30番台＝２名
③40番台＝２名
④50番台または60番台＝１名
⑤10番台＝２名または10番台１名＋60番台１名の計２名
を「常時出場選手」としなければならない。
(9) 試合当日、ある階層に人員不足が生じる場合、高位階層者が「低位階層の選手(繰下げ選手)」として出場できる。
なお、繰下げ選手は当該試合のみ繰り下げた階層の選手として扱うものとし、試合中に本来の階層に戻すことはできない。
(10) ＵＮは糸で縫い付けるか接着剤による貼付とし、安全ピンやボタン等、危険要因となる材料での取付や、テープ類等剥がれ易い材料での取付は禁止する。
本項に違反した選手は、発覚した時点で失格選手とする。
(11) 監督登録されている者が、試合に参加することができず監督代行を立てた後、それ以降の試合に参加可能となった場合、当該者は監督として復帰できる。

７．試合方法　(1) (公財)日本ソフトボール協会 2026年度オフィシャルルール並びに特別ルールを適用する。
(2) 打者・走者・次打者・ベースコーチは「両耳当て付きヘルメット」を着用すること。
また、捕手は捕手用ヘルメットを含む規定の保護具を着用すること。
規定の保護具を準備・使用していないチームは失格(没収試合)とする。
なお投手・野手は、フェイスマスクを着用して守備についてよい。

＜次ページにつづく＞

(3) ＵＮ60番台(男子60歳以上)の投手は、13.11m(43ft)の投球距離から投球することができるが、この位置に投手板は設置しない。
　なお本号は、前記６－(9)に記す「当該試合のみ階層を繰下げ出場するＵＮ60番台の男子選手」にも適用する。
(4) 投手用ロジンは各自(各チーム)で用意し、試合前に審判員の確認を受けること。
(5) ユニフォームは統一されたものを着用することが望ましい。　また、前記６－(1)に基づき定められた「○○(校区名)」や「●●Ａ・●●Ｂ・●●Ｃ(校区名＋符号)」等のチーム名称を、ユニフォームの胸部に表示すること。
(6) 試合方式は、トーナメント方式で行う(参加チーム数により、方式変更の可能性がある)。
　なお、本年は準決勝戦で敗退した２チームにより「開催地枠代表決定戦」を実施する。
(7) 試合は
　①規定回数(**７回**)の完了
　②制限時間経過時の回完了
　の併用制とし、前記①または②のいずれかが先に到来した後は次の回に入らず、その時点の得点差を以って勝敗を決する。
(8) 前記７－(7)－②に記す「制限時間」については、全ての試合において「**70分**」とする。
(9) 前記７－(7)－①または同②の時点で同点の場合、以降は下記のとおり措置する。
　①優勝決定戦以外 … 直後に抽選を行い、勝敗を決する。
　②優勝決定戦 … 次の回から２回を限度としてタイブレーク方式で試合を継続し、それでも同点の場合は直後に抽選を行い、勝敗を決する。
(10) 制限時間を適用するため、「得点差コールドゲーム」は適用しない。
(11) 試合をリードしている後攻チームの攻撃中に制限時間が到来した場合は、その時点では試合を終了せず、打撃中の打者の「打席完了」をもって試合終了とする。
(12) Ａ級登録選手(過去３年以内の在籍者を含む)・女子選手は、投手として登板できない。
　本号該当選手の有効投球が投じられた場合、不正選手の出場としてその時点で没収試合とし、翌年の大会に参加できない。
(13) 前記６－(9)の“繰下げ選手”を先発起用する場合、打順表のＵＮ欄に、本来のＵＮとその下に「(X0代)」と併記し、当該選手が繰下げ選手であることを明確にすること。
　また繰下げ選手を交代起用する場合、その旨を球審に必ず通告すること。
(14) 選手の交代は、同一階層の選手同士でしか認められない(繰下げ選手は繰下げ後の階層)。
　またＤＰ・ＦＰについても、先発・交代とも同一階層の選手同士でなければならない。
　ただしテンポラリーランナー(TR)となる走者は、オフイシャルルールに則った選手とし、本号に記す「同一階層での交代」の規制を適用しない。
(15) 打順表は、試合開始予定時刻の30分前、あるいは前試合の４回終了時までに、球場本部に提出すること。　前述の時限までに打順表の提出がない場合は、原則棄権したものとみなす。
(16) 試合開始予定時刻になっても試合開始できないチームは、失格(没収試合)とする。
　ただし、前記３－(3)により別途試合開始時刻を決定した場合は、それに従うものとする。
(17) 試合時間は、球場本部による計時を公式のものとする。　試合中にチーム関係者などが球場本部を訪れ、試合開始時刻や経過時間を問い合わせても、球場本部は回答しない。
　◆チームのメンバーは、試合中競技に携わる時以外ベンチを離れてはならない。
(18) 「年齢」や「住所」などの虚偽記載申込、あるいは「替え玉選手の出場」など、不正選手の出場が発覚した場合、その時点で没収試合とし、当該チームだけではなく、当該チームのある校区全てのチームは翌年の大会に参加できない。
(19) 雷鳴時は即刻試合を中断し、避難する。　再開までの時間は「中断時間」とし、試合時間に含めない。　試合再開は、程度により球場審判主任が判断する。
(20) 試合球は「ＪＳＡ検定 12インチ[ゴム]」とし、主催協会が用意する。

８．申込方法

(1) シート**「申込書2026」**に必要事項を入力し、**Excelﾃﾞｰﾀのまま下記申込先に送信**すること。
(2) 参加申込書は、「申込書【記載例】」及びその枠右外にある注意事項に従って作成すること。
(3) 参加申込書を郵送・持参するチームは、１部を下記【申込先】に提出すること。
　申込書の「各地区体協会長名記載欄」は、「各自治会長」or「申込者」の記名でも認める。
(4) 申込書選手名欄の記名は20番台 ⇒ 30番台 ⇒ 40番台 ⇒ 50番台 ⇒ 10番台の順とし、各階層ともＵＮの若い順に記載すること。
(5) 参加申込書の様式は、本年度のものを使用すること。　前年度以前の様式や他大会の様式を流用して申し込んだ場合、大会参加申込を受け付けない。
(6) 参加申込書の様式は、フォント・枠(ｾﾙ)の大きさなど一切変更せず、そのまま利用すること。
(7) 本年度の「参加申込書の電子データ(Excel)様式」は、下記申込先に請求すること。
(8) 申込後にメンバーの変更があるチームは、後記組合せ抽選予定日の前日まで(必着)に**「変更後の申込書」**を、**Excelデータ**又は郵送・持参(１部)にて、下記申込先に再提出すること。
　下記組合せ抽選予定日の前日までに申込先に到着しなかった場合、変更は受け付けない。

【申込先】

清水　貴彦(大分市ソフトボール協会)
Tel(携帯) … 090-1198-1651　　e-mail … shimi-94315@hiz.bbiq.jp
※郵送・持参により参加を申込むチームは、個別に住所を問い合わせること。

＜次ページにつづく＞

９．参 加 料　　**金10,000円**。　下記宛てに振込納付する。　この際、振込者を必ず**「チーム名」に変更**して振込むこと(振込元のチーム名が不明なため)。　なお大会中止の場合以外、払戻しをしない。

【振込先】

ゆうちょ銀行　［名義人］：柚木 徹　ユノキ トオル
・ゆうちょ銀行から振込む場合 ＝［記号]17280　［番号]24312831
・他金融機関から振込む場合
＝［店名]七二八　［店番]728　［口座種別]普通預金　［番号]2431283

10. 申込期間　　**2026年05月22日(金)～06月11日(木)、申込先必着。　期間外の申込は受け付けない。**

11. 組合せ抽選
(1) 2026年06月26日(金) 18:30よりジェイリーススタジアム会議室にて、参加チームの代表による公開組合せ抽選会を行う。
(2) 抽選終了後、引き続き代表者会議を行うので、各チームとも監督またはその代理人が、万障繰り合わせの上必ず出席すること。　無断欠席したチームは棄権したものとみなす。
　また出席に際しては、開会時刻に遅れないようにすること。
(3) 「感染症再拡大」等、社会情勢によっては各チームの代表を招集しての抽選会は行わず、“主催者による代理抽選会”に変更する場合がある。
(4) 決定した「組合せ・試合球場・試合開始予定時刻等」は、主催／主管ソフトボール協会のｗｅｂサイトで公開する。
(5) 郵送・持参により参加を申込むチームは、参加申込書の「組合せ表の郵送」欄の「要・否」に〇囲みすること。　**※電子メールで申込んだチームに対しては、組合せ表を郵送しない**。
　「組合せ表」の郵送を希望するチームは、必ず参加申込書の「要」を〇囲みすること。
(6) 組合せ抽選日以降、当該大会終了までチーム選手の新規追加を認めない。

12. 開 会 式
(1) 2026年07月05日(日) 17:00から**大分市営日岡球場(東)**にて、全ての参加チームの集合によって行う。
　各チームともプラカード(幅60㎝・高さ30㎝・柄の長さ１ｍ)を持参し、10名以上参加すること。
(2) 天候不良・グラウンドコンディション不良の場合、開会式は開催しない。
(3) 「感染症再拡大」等、社会情勢によっては開会式を開催しない場合がある。

13. 出 場 権
(1) 本年は、下記３チームに対し『大分県早朝・夕暮れ・ナイター大分県中央大会』への出場権を付与する。
①優勝チーム ＝ 「大分市第１代表」
②準優勝チーム ＝ 「大分市第２代表」、
③開催地枠代表決定戦の勝利チーム ＝ 「開催地枠代表」
　なお「感染症再拡大」等、社会情勢により中央大会が中止となった場合、出場権の付与はない。
(2) 大分県中央大会への出場権を付与されたチームは、出場する義務を負う。
※大分県中央大会開催予定 ＝ **2026年09月26日(土)・27日(日)、於：大分市**。

14. 傷害措置
(1) 試合中に負傷があった場合、大会運営者(球場本部)は応急処置のほかは一切責任を負わない。
(2) 選手は極力スポーツ傷害保険に加入すること。

15. そ の 他
(1) 止むを得ず棄権する場合は、試合前日までに前記“**申込先**”に必ず届け出ること。
　届出なく「棄権」したチームは、ペナルティとして次年度の当大会に参加できない。
(2) 小雨決行とする。　悪天候などで開催が危ぶまれる場合、当日15時に開催の可否を決定するので、15時以降**チーム連絡責任者**が主催者側の連絡担当者に開催確認の問合せを行うこと。
　15時以降の降雨については現地で判断するので、チームは定刻までに会場に集合すること。
　なお順延となった試合は、原則予備日あるいは各回戦の最後に実施する。
(3) 天候不良等、運営上「試合開始予定時刻繰上げ」を要請する場合があるので、極力それに対応すること。
(4) 試合前のフィールディングは実施しない。
(5) **準決勝戦・優勝決定戦以外の試合においては、ＪＳＡ公認審判員の代わりとして、当該試合を行なうチームのメンバーから各１名ずつ選出し、大会運営者(球場配置のＪＳＡ公認審判員)の指示により審判員として従事させること。**
　また審判員として従事する者は、試合途中で同じチームの他メンバーと交代可能とし、その時期は任意とする。
　なお審判員として従事する際は、自チームのユニフォーム(上)を脱ぐなど、プレイヤーと混同しない服装で従事すること。
(6) **会場内は「全面禁煙」**。　ゴミは各自持ち帰ること。

以　上